



ギネスに挑戦
世界一のそうめんを食す

古石緑創会 世界新記録達成 「そうめん流し」千七百五十メートル

8月26日(日)、古石緑創会が、地域おこしの一環として世界一のそうめん流しに挑戦しました。準備には、地域住民やボランティアの方が参加し、約百七十本の竹を使用して、町道沿いに千七百五十メートルのそうめん流し特設コースを作り上げました。

午前10時過ぎに、葦北鉄砲隊の号砲を合図にそうめんが流され、二百メートル毎に鉄砲隊が狼煙を上げ、通過したことを詰め掛けた約五百人に知らせました。これまでの記録千五百二十七メートル地点を通過すると祝砲とともに歓声が上がりました。

ゴール地点には、関係者や記録達成を一目見ようと多くの人々が詰めかけ、最初のそうめんがゴールすると、万歳万歳の歓声があがりました。

記録達成後には、勝ちどき三唱に続き、JAあしきたからそうめんとデコポンつゆが振る舞われ、見物客は、コースの一部でそうめん流しを楽しみました。

使用した竹は、竹炭に加工し川や海に撒き豊かな水環境保全に役立てる計画です。



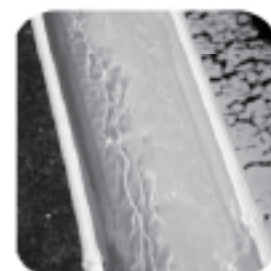
石間伏バス停での声援



1 km 地点での狼煙



葦北鉄砲隊の号砲を合図にスタート



世界記録更新

石間伏バス停



世界記録更新



記録達成を一目見ようと集まった人々



記録達成の勝ちどき



そうめん流しコース設営



ゴール
タイム19分59秒



そうめんがゴールし一斉に歓声



最後はみんなでそうめん流し

すべての人々の人権が尊重される社会を目指して

8月21日（火）、しろやまスカイドームを主会場に「すべての人々の人権が尊重され、誰もが胸を張って生きていける社会を目指して」～あらゆる人権問題の解決のために、認識を深め、実践力を養おう～を大会テーマに第10回水俣・芦北地区人権教育研究大会が同地区人権教育推進協議会の主催で約470人が参加して開催されました。

全体会で「子どもと向かい合うときに～いじめをめぐって～」と題して、長崎県大村共立病院副院長（大



講演を行う宮田雄吾氏

村橋の森学園主任医師）の宮田雄吾氏の講演が行われました。その後、「地域を支える福祉教育～高齢者介護の立場から～」高橋恵子氏（甲佐町グループホーム）、「家族のきずな～大切な家族が突然いなくなった～」平野フミ子氏（北朝鮮拉致被害者家族会）、「胎児性水俣病の母として」坂本フジエ氏（坂本のふさのおかあさん）、「参加体験型学習～風とおしのよい心とは～」福岡



体験談を語られる坂本フジエ氏

みゆき氏（水俣市地域人権教育指導員）の4分科会に分かれて同和問題をはじめとする様々な人権問題に対する理解と認識を深めました。



北朝鮮拉致について話される平野フミ子氏

あなたの体力年齢は

8月27日（月）しろやまスカイドームでスポーツフェスティバルが開催されました。

これは、総合型地域スポーツクラブ事業の一環として行われた「新体力テスト」で、20歳～78歳の約120人が参加しました。

参加者は、準備体操の後、握力、上体起こし、長座体前屈など体力・運動能力調査に挑戦する中で、測定結果を集計し、自分の体力年齢やトレーニングが必要なところを確認していました。



反復横跳びを行う参加者

宝くじ助成事業でイベント開催用備品を整備

コミュニティの健全な発展を目的としたコミュニティ助成事業により、イベント開催のための備品として大野小校区に舞台設備・テント等が、大岩地区おらづくり協議会（大岩地区小学校区）には音響設備一式、アルミベンチ等が整備されました。



音響設備でのカラオケ大会



舞台上で踊る大野保育園児

このコミュニティ助成事業は、宝くじ普及広報事業費を財源として財団法人自治総合センターが助成決定を行うものです。今後、大野小校区と大岩地区おらづくり協議会の益々の活性化が期待されます。

8月12日には、第2回大野地区夏祭りが開催され、8月15日には、大岩地区夏まつりが開催されました。

童話に親しもう

童話に親しみ、読書活動の向上と豊かな人間性の育成を目的に水俣・芦北地区童話発表会が社会教育センターで開催されました。本町からは、町の大会で優秀であった児童6人が参加しました。

出場した児童は、練習した成果を十分発揮していました。大会の結果、本町からは梶原舞祐さん（小田浦小6年）が10月開催の県大会に出場します。



本町から参加した児童

ヤマメの稚魚放流



ヤマメを放流する園児

8月10日（金）、町が水産資源の確保を目的に、湯浦川上流石間伏と佐敷川上流国見の計6カ所で、ヤマメの稚魚約5,000匹を放流しました。

放流箇所の1つ、国見の杉園公民館前では、体験を通して自然の大切さを学んでもらおうと大野保育園園児と地元保存会員が、体長約5cmに育った稚魚を放流しました。

平成19年度 芦北町まちづくり支援事業決定

「個性の光る活力あるまちづくり」施策推進のため、地区住民の主体的な活動を支援している「芦北町まちづくり支援事業」の平成19年度補助金交付決定（55区、総事業費10,581,982円、補助金額8,373,000円）の内容をお知らせします。



区名	事業名	総事業費	補助金額
田浦1 田浦2	グラウンドゴルフ大会 十五夜綱引き大会 郷土芸能伝承促進事業 地域女性交流支援事業	452,800	362,000
田浦3 田浦4 横居本	盆踊り 十五夜綱引き大会 グラウンドゴルフ大会 がねさん料理教室 子ども創美 健康づくり講演会	127,700	102,000
田浦町1 田浦町2 田浦町3 田浦町4	グラウンドゴルフ大会 十三夜祭 花いっぱい運動	160,985	128,000
小田浦1	植栽・地域清掃活動	10,976	8,000
小田浦2 小田浦3 小田浦4	花いっぱい運動 十三夜祭	103,000	82,000
小田浦5 小田浦6 小田浦7	演芸大会 グラウンドゴルフ大会	224,400	179,000
井牟田2	地域清掃活動 自主防災訓練 ふれあい夏祭り 地区ホームページ開設	463,595	370,000
計石西 計石東	花いっぱい運動 地域清掃・消毒活動 老人世帯訪問事業	269,723	215,000
道川内西	自主防災訓練	83,385	66,000
道川内東	自主防災訓練 花いっぱい運動	49,100	39,000
向町	花いっぱい運動	147,825	118,000
田川	世代間交流（米、唐芋づくり） 十五夜綱引き 花いっぱい運動	92,406	73,000
八幡	農村公園美化運動 用水路清掃	96,100	76,000
大尼田 立川 松生	夏祭り 大尼田地区運動会 グラウンドゴルフ大会 駅伝大会	636,000	508,000

区名	事業名	総事業費	補助金額
大岩1 大岩2 永谷 黒岩 若屋川内	大岩地区運動会 EM自然農法 伝承料理教室 映画鑑賞会 盆踊り レクリエーション道具整備	389,173	311,000
吉尾 市原 熊瀬	自主防災訓練・災害対策 あゆ祭り 地域伝承遊び 吉尾地区運動会 地域づくり学習発表会 パソコン教室	1,814,060	1,395,000
上原	そばの本格的な販売	225,150	180,000
高田辺	花いっぱい運動 グラウンドゴルフ大会 団子サミット	103,561	82,000
東告	告地区運動会 グラウンドゴルフ大会	173,600	138,000
天月	地域清掃活動 天月交流会 七夕まつり 花いっぱい運動 グラウンドゴルフ大会 レクリエーション大会 大野夏祭り	605,372	484,000
白木	わらび根掘り	451,500	361,000
塩湊	環境美化運動（花壇整備）	37,140	29,000
市野瀬	広報用掲示板設置	166,950	133,000
国見	夏まつり	47,625	38,000
福浦 沖 女島西	女の島花まつり	1,104,910	883,000
湯東	自然学習及び伝承工作 十五夜綱引き もちつき大会 グラウンドゴルフ大会 昔の湯東を語る懇談会	157,200	106,000
湯北	地域福祉活動 環境美化活動（花壇整備）	536,430	429,000
湯南	ビーチバレー大会 グラウンドゴルフ大会	169,600	135,000
丸山 米田	丸米地区運動会 花いっぱい運動 広報用掲示板設置	317,000	253,000
高岡北	環境美化活動（桜等植樹）	465,468	372,000
古石北 古石南 高岡南	古石夏まつり グラウンドゴルフ大会 古石交流館みどりの里活用促進 旧高岡南公民館周辺植樹	899,248	718,000

※お問い合わせ
企画財政課まちづくり推進係
☎82-2511（内線252）

青年海外協力隊員

上野友晴さん南米ポリビアからの手紙④



顔を真っ黒にして踊る上野さん

今回、私もネグリートスという踊りで参加しました。これは植民地時代にアフリカから連れてこられた人々の踊りを真似て作られたもので、顔を真っ黒に塗り、リズム感のある陽気な踊りです。出発地点から終点までの距離は約3・5kmで、この区間を5時間かけて踊ります。踊っていると、沿道の人々が声

今回は8月最後の週末に行われたポトシ最大のお祭り、チュティージョスについての話題を。
その昔、ポトシと首都ラパスを結ぶ街道沿いに、悪魔が住んでいると恐れられた場所がありました。その悪魔を封じ込めたサン・バルトルメという聖人を称えて、2日間にわたり、盛大なパレード

で賑わいました。
このお祭りでは、土曜日にはポトシ県各地の町や集落の人々を中心に、その地域に古くから伝わる踊りが、日曜日には、ポトシ市民を中心にポリビア各地の比較的新しい踊りが踊られます。参加者は老若男女を問わず、2日間で120団体に参加し、早朝から夜遅くまで続きます。みんな衣装代や参加費にポリビアの平均年収の1か月分以上の出費をしています。それくらいポリビアの人々はお祭りに出ることを楽しみにしています。



をかけてくれたり、一緒になって踊ったりと楽しい時間を過ごすことができました。標高4000mの高地で、動きの激しい踊りを長時間踊ったので、終わった後はまるでマラソンを走ったかのように、へとへとになってしまいました。とてもいい交流ができたと思います。

観光キャンペーンレディ決定



左から宮本さん、坂本さん、福田さん

8月6日（月）のさしき七夕まつりで平成19年度の芦北町観光キャンペーンレディの委嘱状交付式が行われました。

今回キャンペーンレディに決定したのは、宮本弥季さん（JAあしきた勤務）、坂本さなみさん（芦北町立星野富弘美術館勤務）、福田美佳さん（芦北町役場勤務）の3名です。

さしき七夕まつりを皮切りに、町内外の各種イベントに参加し、来年3月まで芦北町をPRします。

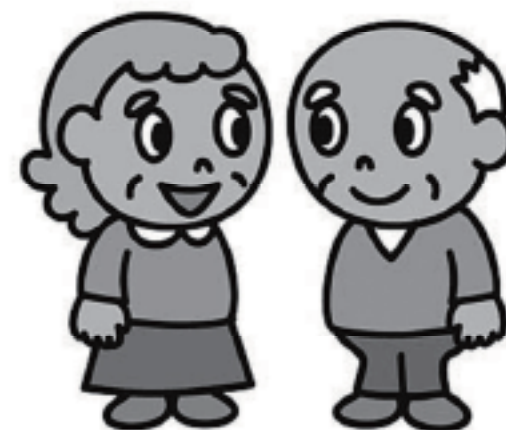
老人保健制度で医療を受けている人へ 平成20年4月から

高齢者のうち、75歳以上の人を「後期高齢者」といいます。

後期高齢者医療制度が始まります

現在、75歳以上（一定以上の障害がある場合は65歳以上）の人は、国保や健保組合などの医療保険制度に加入しながら、「老人保健制度」で医療を受けています。

しかし、平成20年4月からは新たに独立した医療保険制度となる「後期高齢者医療制度」で医療を受けることとなります。



◆対象者（対象となる人）

熊本県内に居住する

- ① 75歳以上の人（75歳の誕生日から）
- ② 65歳以上の人で一定の障害（寝たきり等）がある人（広域連合の認定を受けたとき）
- ③ 県外に居住する人で①②に該当する人が県内に転入してきたとき

◆保険証

新しい被保険者証が1人に1枚交付されます。

◆医療費の窓口負担

医療機関の窓口で支払う自己負担の割合は、現行の老人保健制度と同

じで、医療費の1割（現役並み所得者は3割）負担となります。

◆保険料

医療にかかる費用のうち、被保険者の方が医療機関の窓口で支払う負担を除き、公費（国、県、市町村）が5割を負担し、現役世代からの支援金（若年者の保険料）が4割を負担、残りの1割を被保険者の方から保険料として納めていただきます。

これまで保険料の負担がなかった、健保組合などの被用者保険の被扶養者だった方も保険料を納めることとなります。

※保険料の金額は平成19年11月に決定予定です。（広域連合の議会で決まります）納付は平成20年4月からはなります。

後期高齢者医療制度とは

老人医療費を中心に国民医療費が増大する中、現役世代と高齢者の負担を明確にし、公平でわかりやすい制度とするため、75歳以上の後期高齢者を対象にした新たな高齢者医療制度です。

後期高齢者医療制度で受けられる主な給付

後期高齢者医療制度でも、これまでの老人保健制度と同様の給付が受けられます。

病気やけがの治療を受けたとき （療養の給付）

病気やけがで医療機関にかかるときは、医療費の1割負担（現役並みの所得がある人は3割負担）で受診し、残りは広域連合が負担します。

療養病床に入院したときの食事代・居住費 （入院時生活療養費）

療養病床に入院したときは定められた食費と居住費を自己負担すれば、残りは広域連合が負担します。

1年に払った自己負担が高額になったとき （高額介護合算療養費）

介護保険サービスの利用料と医療費の自己負担額を合算し、年間限度額を超える場合に高額介護合算療養費が支給されます。

やむをえず全額自己負担したとき （療養費）

・急病などで保険証を持たずに医療機関にかかったとき
・医師の指示により義手・義足・義眼・コルセットを装着したとき
などは、いったん全額自己負担しますが、後から申請して認められると自己負担分以外が療養費として支給されます。

1ヶ月に払った自己負担が高額になったとき （高額療養費）

1ヶ月に払った医療費の自己負担額が定められた限度額を超えた場合は、申請して認められると限度額を超えた分が高額療養費として支給されます。

入院したときの食事代 （入院時食事療養費）

入院したときの食事代のうち定められた費用を自己負担すれば、残りは広域連合が負担します。

訪問介護サービスを利用した時 （訪問看護療養費）

医師の指示で訪問看護を利用したときは、1割の自己負担（現役並みの所得がある人は3割負担）となり、残りは広域連合が負担します。

被保険者が死亡したとき （葬祭費）

被保険者が死亡したときに、葬祭を行う者に対して葬祭費が支給されます。

※お問い合わせ

住民生活課国保年金係 ☎ 82-2511（内線142）

熊本県後期高齢者医療広域連合 ☎ 096-368-6511

<http://www.kumamoto-kouikirengo.jp>

田浦基幹支所の日直廃止のお知らせ

平成19年10月から田浦基幹支所の日直業務（土・日・祝日の8:30～17:30）を廃止し、機械警備となりますので、ご理解とご協力をお願いします。

【土・日・祝日と夜間の電話について】

本庁へ自動転送されます。

【土・日・祝日と夜間の入室について】

原則として入室できません。

【土・日・祝日と夜間の戸籍の届出について】

本庁での対応となります。

【証明書自動交付機（住民票・印鑑証明書）について】

従来どおりです。

※平日 9:00～19:00

※休日 9:00～17:00

機械のトラブル等が発生した場合の異常通報は、備え付けの電話により本庁へつながります。

※お問い合わせ

田浦基幹支所 ☎ 87-1111

秋の全国交通安全運動が実施されます

期間 9月21日（金）から30日（日）までの10日間

高齢者、交通安全四つの心得



秋の全国交通安全運動 平成19年 9/21～9/30

重点項目

- (1) 飲酒運転の根絶
- (2) 夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止
- (3) 後部座席を含むシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

保健センターからのお知らせ

「産後うつ病について」

妊娠や出産は、女性の一生の中でも大きな出来事です。

出産後の心身は、性ホルモンを中心とした急激な変化が起こるだけでなく、母親という新たな役割や経済的負担の増加、自分自身の仕事のことなど誰もが心身ともにストレスにさらされやすい時期といえます。

産後うつ病は、産後3か月頃までにみられるうつ病です。出産後の約10%の人にみられるといわれています。産後うつ病になると気分が沈み、育児や家事をする気力もありませんし、母親としての喜びや自信もなくなります。

この状態が1週間以上続くようなら家族や友人など周囲の人に話をしてみましょ。自分の気持ちを周囲の人に理解してもらうことはとても大切なことです。

重症の産後うつ病は専門家への相談と薬による治療が必要になりますので早めに専門の医療機関（精神科、心療内科）を受診しましょう。

お母さんの心の健康は赤ちゃんが健やかに育つためにとても大切なことです。お母さん自身はもちろんですが、周囲の人もお母さんの体の健康だけでなく、こころの健康にも注意しましょう。

妊娠、出産や育児、こころの相談は、保健センター保健師（TEL 86-0200）までお気軽にご相談ください。

今回は、「アルコール依存症」についてです。

※お問い合わせ 保健センター（きずなの里）☎ 86-0200



大岩地区生涯学習センター 図書資料室の開室

大岩地区生涯学習センター（旧大岩小学校）の図書資料室（旧保健室）に、熊本大学の山中進教授から芦北町に寄贈された図書約5千冊を収蔵しています。

どんな本があるのか是非一度見に来てください。

市・地域・海外の国に関する専門書及び一般書などです。



※お問い合わせ

企画財政課まちづくり推進係

☎ 82-2511（内線252）

しろやまスカイドーム落成10周年記念 陸上自衛隊第8師団 第8音楽隊演奏会

入場無料



平成19年度戦没者追悼式

▼期日 10月1日（月）

▼時間 10時30分

▼場所 しろやまスカイドーム

◆期日 10月1日（月） ◆時間 13:00

◆場所 しろやまスカイドーム

行進曲から民謡・ポップス・ジャズ・クラシック

平成20年2月24日(日)開催されます
「もやい音楽祭」で歌うたを募集して
います。
▼募集内容 夢や思いなどを託した詩と
同時にメロディーをつけてお送りくださ

もやい音楽祭作品募集

※お問い合わせ
芦北養護学校 82・4627

芦北養護学校では、学校公開を実施し
ます。児童生徒の輝く笑顔いっぱい授
業をご覧ください。
▼期 日 10月19日(金)
▼受付時間 9時15分
▼授業内容 小学部「個別の学習を行
います」中学部「みんなきなっせ」誰もが
みんな主人公」高等部「社会体験学習
・現場実習お疲れ様でした!」さあ、み
んなでつくってたべよう!」訪問教育
「VTRで学習の様子を紹介します」

芦北養護学校学校公開

お知らせ

※お問い合わせ
県地域政策課
096・3333・2135

ふれんど融資制度の ご案内

ふれんど融資は、県・市町村が地域振
興に役立てる民間事業活動を支援するた
めに行う長期の無利子融資制度です。
地方の特性を活かし、事業の発展を目
指す民間事業者の皆様には、民間事業活
動と連携した活力と魅力のある地域づく
りを支援する本制度をご利用ください。

※お問い合わせ
もやい音楽祭事務局おれんじ館
827・2111
▼応募資格 作詞は熊本県及び鹿児島県
に在住の人で、障害のある人。または、
水俣病により身体等に被害を受けた人に
限りますが、作曲は障害等の有無を問
いません。
▼応募方法 必要事項(氏名/年齢/住
所/電話番号/障害若しくは被害の状況
/作品名/作品に込めた思い)を記入し
作品に添えてお送りください。
▼応募先 〒867-0005
水俣市牧ノ内3番1号 もやい館内「も
やい音楽祭」係
▼締め切り 11月30日(金)

jobnavi2007 学生等就職面接会の 開催

▼期 日 9月20日(木)
▼時 間 13時~16時
▼場 所 県南会館(熊本市)
▼対象者 大学・短大・高专等を卒業
業予定者及び3年以内の既卒者

自賠責保険・共済の 有効期限は切れてい ませんか?

多発する交通事故は、誰もが交通事故
の被害者にも加害者にもなる可能性があ
ります。
自賠責保険は、万一の交通事故の際の
基本的な対人賠償を目的として、バイク
・原動機付自転車を含むすべての自動車
の保有者に加入が義務付けられています。
特に車検制度のないバイク、原動機付
自転車は「期限切れ」「かけ忘れ」にご
注意ください。
自賠責制度の詳しい内容は、
<http://www.jihai.jp/>をご覧ください。

田浦子育て支援センター 10月の行事

- 10月16日(火) おでかけ保育
- 10月23日(火) 色紙で遊ぼう(色々な楽しいものを作ります。)
- 10月30日(火) 身体測定 誕生会
- ★その他秋の過ごしやすい時期に戸外での遊びも多く取り入れたいと思ひます。
- ★支援センターの利用時間が変更になりました。
利用時間 10:00~12:30 15:00~17:30



※お問い合わせ
田浦子育て支援センター
(田浦保育所内)
電話 87-0034

芦北警察署からのお知らせ

知ってましたか?

ライトは上向きが基本

《例外》

- ◎対向車がある時
- ◎ほかの車の直後を通行する時
ほかの車等の交通を妨げるおそれがある時などは
ライトをした向き(すれ違い用)にしましょう!



事故防止のポイント
★ドライバーの方は、ライトのこ
まめな操作で上向きに!
★歩行者の方は、車から早く発見
されるために反射材の活用を!

芦北消防署からのお知らせ

火事と救急は119

AEDはだれでも簡単にあつかえます

※お問い合わせ
芦北消防署 82-4731

今月は、先月に引き続きAEDの取り扱いについて説明します。
AEDの基本的な使い方は①フタを開け電極パッドを張る。②電気ショックボタンを押す。③救急車到着ま
で胸骨圧迫(心臓マッサージ)をする。
一連の動作はAED本体からの音声メッセージで「パッドを装着してください」「体に触れないでください」
「ショックボタンを押してください」などと指示してくれますので、それに従ってください。
パッドを患者の胸に装着するさいの注意点は、水や汗などで体が濡れている場合はふき取ったり、胸毛が濃
い場合は貼ったパッドをすばやくはがして貼り付ける部分の体毛を除去し、予備の新しいパッドを張りなおす
などの注意点があります。



平成19年度（後期） 技能検定のお知らせ

技能検定とは、働く人の技能を測定し、国として証明する制度です。個人の能力の証明として、また企業における人材育成の手段として様々な職種で活用されています。

- ▼受検申請受付
10月1日（月）～10月12日（金）
- ▼実技試験
12月3日（月）～2月24日（日）
- ▼学科試験
1月27日（日）、1月30日（水）、2月3日（日）、2月10日（日）

※お問い合わせ
熊本県職業能力開発協会技能検定課
☎096・384・1711

JICAボランティア 秋募集

国際協力機構（JICA）では、青年海外協力隊、シニア海外ボランティア、日系社会青年ボランティア、日系社会シニアボランティアを募集します。

▼青年海外協力隊、日系社会青年ボランティア募集説明会
10月4日（木）18時30分

熊本市国際交流会館
10月13日（土）18時30分
くまもと県民交流館パレア
▼シニア海外ボランティア、日系社会シニアボランティア募集説明会
10月12日（金）18時30分
熊本市国際交流会館

※お問い合わせ
企画財政課まちづくり推進係
☎82・2511（内線252）
JICA九州
☎093・671・8349

行政書士電話無料相談

▼期 日 10月1日（月）
▼時 間 10時～16時
▼相談内容 各種許可・登記、会社・医療法人・共同組合等の法人設立、遺言・相続、経理記帳・内容証明書・契約書の作成に関する事

※お問い合わせ
熊本県行政書士会
☎096・385・7300

早期転換・再挑戦支援窓口の無料相談のお知らせ

事業転換、再起業などの再チャレンジにおけるさまざまな課題に対して、中小

企業診断士、税理士、弁護士、司法書士等の専門家による無料相談を行います。

※お問い合わせ
県商工会連合会広域振興課
☎096・335・5161

熊本県環境センター 10月開催イベント

【環境セミナー】
地球温暖化の講演会を行います。

▼期 日 10月25日（木）
▼時 間 13時～16時
▼場 所 くまもと県民交流館パレア
▼募集人員 200人
▼参加費 無料
▼申込期限 10月16日（火）

【環境団体保護活動展】
県内のいろんな地域で取り組んでいる環境保護団体の活動の様子をパネルなどで紹介・展示しています。

▼期 間 10月31日（水）まで
※お問い合わせ
熊本県環境センター
☎62・2000

引揚者のみなさまへ

税関では、終戦後、外地から引き揚げて来られた方々からお預かりした通貨や証券類をお返ししています。これらの返還については、ご本人だけでなく、ご家族の方も請求することができます。お心当たりの方は、お気軽に税関へお問い合わせください。

※お問い合わせ
長崎税関監視部
☎0120・828・680

危険物取扱者試験

▼試験日 11月18日（日）
▼試験会場 熊本市、玉名市、八代市、天草市
▼受付期間 9月19日（水）～26日（水）
▼試験準備講習会
▼講習日 10月13日（土）、14日（日）
▼会場 やつしろハーモニホール
申込期間が定員になり次第締切

※お問い合わせ
水俣市北広域行政事務組合消防本部
☎63・1192

俳 柳

――本郷武雄 選――
弁当を小鳥にも分け野良仕事
杉村 さの
焦熱の高校野球不憫とも
堅野 正則
帰省子に台風の不安支えられ
山本 峰子
肋骨もあらわに昼寝の炎暑かな
一森 嘉市
手を振って去り行く姿見送りぬ
元村 房子

短 歌

――山本 則選――
はびこりし藪草ぬけば匂いたつ指の残り香華効なきや
田中佐智子
堰のふた夫と二人であけあぐみ老化というは戸惑い多し
鳥居 静子
増水のしぶき渦巻く濁流に青鷺一羽川面うかがう
四宮美佐子
赤蜻蛉車の前で身をかわす危機一髪のすばやい動き
農頭 圭子
味噌汁の今朝も残りし鍋半分一人立ちして娘は半年か
馬場 泰子

――満田栄子 選――

さるすべりの白花たわわに咲きみちて父母の墓はうら盆
石山 澄子
迎う
娘の家を訪えば幼子ままごとの料理作りて吾にすめる
山下 忠子
手の届くほどの彼方にくっきりと山並見せて天草の島
福田 芳子
花菖蒲溢れ咲きいる娘の絵手紙池の水音聞こゆるごとし
満田 圭一
南国のさかなが北国で獲れるとぞ温暖化すむ日本近海
岡松 克博

お誕生おめでとう

H 19.8.1～8.31 受付分（敬省略）

名 前	ふりがな	誕生日	性別	保護者	行政区
立川 麗奈	れな	7.23	女	耕和	立川 田浦1
白濱 優希	かえで	7.27	女	治郎	立川 新町
道宮 本香	ゆき	8.1	男	和伸	立川 新白岩
後藤 美紀	のどか	8.2	女	健二	立川 花岡西
西村 健吾	みき	8.5	男	昌朗	立川 小田浦3
上村 諒	けんご	8.7	男	昌法	立川 小田浦2
山下 美羽	りょう	8.8	男	志一	立川 宮崎
田中 知希	みう	8.13	女	典昌	立川 小田浦3
濱田 徠斗	ともき	8.20	男	竜正	立川 小田浦3
山下 猪木	らいと	8.21	男		立川 大川内東
	かのん	8.22	女		立川 小田浦3

※本町窓口に出出された方で、承諾を得た方を掲載しています。
町外に提出された方で、掲載を希望される場合は、役場広報係までご連絡ください。
なお、掲載は町内在住者に限ります。

ご冥福をお祈りします

H 19.8.1～8.31 受付分（敬省略）

死亡日	亡くなられた方	年 齢	行政区
8.2	鍋山 崎	68	海浦2
8.2	末 利	96	田浦3
8.2	キエ	90	田浦町1
8.3	崎川 豊	54	田浦町1
8.5	川 子	90	丸山
8.6	原 明	76	田浦町2
8.10	篠垣 義	86	田川
8.11	洩石 本	92	花岡東
8.11	鳥 本	67	計石西
8.11	一 井	86	豊岡
8.13	原 本	99	桑原
8.13	元 本	97	田浦町3
8.14	大 山	95	花岡北
8.15	福 園	30	田川
8.17	道 山	89	大川内南
8.17	中 野	84	塩浸
8.19	一 崎	66	計石東
8.21	小 野	80	市野瀬
8.21	高 崎	74	沖
8.25	宮 見	72	湯浦東
8.25	森 島	71	海浦2
8.26	川 繁	61	乙千屋
8.26	山 嘉	63	湯浦北
8.26	川 榮	60	内木場
8.31	川 喜	73	大野

※本町窓口に出出された方で、承諾を得た方を掲載しています。

人口のうごき（H19.9.1現在）（ ）内は前月比

人 口	21,071人	(-25)
男	9,821人	(-21)
女	11,250人	(-4)
65歳以上	7,104人	(+1)
高齢化率	33.7%	(±0)
世帯数	7,724世帯	(-2)

第十回記念 佐敷城跡

観月会

喜多流喜秀会「新能」公演

日 時／平成 19 年 9 月 27 日(木)
 18:00～ 古武術演武(戸山流抜刀術斯道会・葦北鉄砲隊・芦北太鼓)
 18:40～ 開式行事
 19:00～ 新能(喜多流喜秀会)【演目】仕舞／天鼓・山姥 狂言／素袍落 能／放下僧

場 所／佐敷城跡二の丸広場(雨天時…しろやまスカイドーム)

主 催／芦北町

入場料／1,000円(中学生以下無料)

【お問合わせ先】芦北町教育委員会 生涯学習課(TEL 0966-87-1171 内線225)

【チケット販売所】芦北町役場(本庁舎1階商工観光課・田浦基幹支所2階生涯学習課)

芦北町立社会教育センター、しろやまスカイドーム、大野出張所、吉尾出張所、芦北町立温泉プール

芦北町立星野富弘美術館だより

星野富弘美術館では、9月12日(水)から「秋の常設展」を開催中です。新たに星野富弘さんから借用した「ひなげし」「石を投げる」「菊」の原画作品に加え、当館所蔵の原画及びリトグラフを展示しています。どうぞご家族・お友達とご来館ください。

●コスモス



「秋の常設展」

開催期間 9月12日(水)～12月9日(日)
 入館料 ▼ 一般(高校生以上) 500円 ▼ 16歳未満(中学生以下) 300円 ▼ 6歳未満(就学児未満) 無料
 団体割引20名以上 ▼ 一般400円 ▼ 16歳未満260円
 障害者手帳をお持ちの方とその介護者1名 5割引
 ※障害者手帳の提示をお願いします
 年間フリーパスチケット(購入日から1年間有効)
 ▼ 一般(高校生以上) 2000円 ▼ 16歳未満(中学生以下) 1200円 ▼ 16歳以上の障害者 1000円
 ▼ 16歳未満の障害者 600円
 開館時間 10時～18時(4月1日～9月30日)
 9時～17時(10月1日～3月31日)